

第129回 番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 平成30年 1月18日(木) 午前11時30分～

場 所 千年成

出席委員 角替弘志委員長、望月紀久朗委員、河村節子委員、
石川浩平委員、伊藤公一委員、水野仁志委員

欠席委員 望月一竹委員

エフエムしみず出席者 田中裕己、 釜下賢一郎、 佐野勝美

進 行

1. 開 会

2. 審議議題

第3四半期(2017年4月～12月)までの展開内容と、第4四半期(1月～3月)と新年度(2018年4月～2019年3月)までの番組の取り組みについての説明

3. 今回の審議内容

エフエムしみずより、平成29年4月から平成29年12月(第3四半期)放送活動内容について別表に添って報告があった。
活動内容について委員のみなさんにご意見を伺いました。

角替委員長；

審議挨拶、それでは各委員よりご意見を伺います。

私は静岡文化財団に所属していますが、今回のエフエムしみずの活動内容を聞いて、エフエムしみずは地域密着の放送をしている中で、静岡市は歴史もあるので、今後郷土史研究等も番組で取上げてもらう事ができればと思います。

佐野；

2017年3月までは、毎月1回「清水歴史探訪」という番組を長く続けておりました。清水区の由緒ある神社仏閣の紹介をしており資料も残っております。

河村委員；

エフエムしみずは良く聴いており、ファンです。地元の情報が良くわかるので楽しく聴いています。提案ですが、中部横断自動車道が間もなく開通するに当たり地元の活性化にも繋がるので、その様な情報も取り入れるのも良いと思います。

佐野；中部横断自動車道に関する企画は既にまとめてありますので、タイミングを見計らって提案し、放送に繋げていきたいと考えています。

望月委員；

中部横断自動車道については、開通すると佐久と清水間が1時間30分で繋がり経済効果はあると思います。そのような情報はエフエムしみずで取上げてもらいたいと思います。

石川委員；

12月24日（日）のエフエムしみず「ふるさとコンサート」でレポーターとして参加した中学生の姿は、見ていてすがすがしくて凄く良かったと思います。

伊藤委員；

エフエムしみずの企画を参考にしてJAの広報活動にも参考にして取り入れていきたいと思います。

佐野；イベントではなかなか集客は見込めなくなっている。例えば、クルーズ船の2,000人の客をどう取り組むかを検討するにもハード面だけではなく地元発掘等ソフト面を作っていかなければ集客は難しいと思います。

水野委員；

クルーズ船の受け入れ態勢がまだ出来上がっていないと思います。マリナルがつなぎ役になればいいですね。ラジオ放送も聴取率とCM投下率等の数値化KPI（重要業績評価指標）を設定して定量的に数値評価をしたらどうかと思います。

佐野；

ラジオ放送は番組内容の充実化を図っていくことが重要であり、数値管理目標を設定すると逆にラジオ放送の方向性を見失うことになりかねないと思われます。情報を流すことで、地域の方々に受け入れられ地域が元気になる。番組を良くすることで多くのリスナーに聴いてもらう等していくことが大切だと思います。

角替委員長；

これからも引き続き良い番組作りをお願いします。

その他連絡事項

4. 次回の予定、その他連絡事項

- ① Jリーグ開幕ホームゲーム実況中継スケジュール
2月25日（日）鹿島アントラーズ戦中継
3月18日（日）ベガルタ仙台戦

- ② 2月18日（日）午後3時～午後5時
2018年シーズン開幕直前「新生!清水エスパルスはこう変わる！
～選手名鑑」（仮）生放送を実施。

- ③ 2月12日（月・祝日）「マリンパルふるさとコンサート」
録音番組実施

- ④ 次回番組審議会日程
3月14日（水）午後1：30～午後2：30

5. 閉 会

以上